

白蘭



白蘭小学校 学校便り
第7号
令和元年9月24日(火)

【学校教育目標】

- 深く学ぶ子
- 心豊かな子
- 健康な子
- 未来をつくる子

コミュニティ・スクールに向けて

室蘭市立白蘭小学校 校長

9月20日(金)の全校参観日には多くの保護者の皆様、地域の皆様のご来校をいただき誠にありがとうございました。子どもたちは、各教科の学習をねらいにそってがんばっていました。また、6年生においては、NIEセミナーという研究授業を兼ねて行いました。NIE(Newspaper in Education=「エヌ・アイ・イー」と読みます)は、学校等で新聞を教材として活用することです。本校は、NIE実践指定校で、日常的に新聞がある環境を生かして、6年生で国語の授業を行いました。当日は、さらによい授業にするための授業研究を胆振管内や札幌市の先生方にも参加していただきながら実施しました。「開校当初より、子どもたちの読む力が伸びているな……」と、私たちも感じていましたが、他校の先生方からも、「一定時間で文章の内容を読み取り、視点にそってキーワードを見つけ、それに対して自分の考えを持つ」という本校の子どもたちの力について、ほめていただきました。本校では、全校で火曜日の朝学習で「NIEワークシート」に取り組んでいます。また、各学年においても、総合的な学習の時間や社会・生活科等の体験学習のまとめや、国語の学習で「新聞作り」に取り組むケースが数多くあります。このような「新聞を活用する・新聞を作る」という活動の積み重ねが、子どもたちに生きて働く「言語能力」を育てていると、とらえています。今後も、工夫して取り組んでいきたいと思っております。

さて、PTA総会等で説明し、資料を全家庭に配布しました「コミュニティ・スクール」の取組が今秋から本校においても始まります。コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会を設置した学校」です。目的として、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組む「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。本校においては、室蘭市の学校運営協議会設置計画により、中学校区で設置することになり、本室蘭中学校と一緒に「本室蘭中学校区」で進めていくこととなります。今後もこの取組の進行状況を様々なかたちでお知らせしていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

現在、本校独自に「図書サポーター」を募集し、図書室運営のサポートをしていただいております。9月には、令和2年度から完全実施される3・4年生の外国語活動と5・6年生の外国語の充実のため、外国語絵本を数多く準備しました。これを、子供たちが、日常的にふれることのできるコーナーを図書サポーターの皆様にご設置・飾り付けしていただきました。この取組もコミュニティ・スクールの取組と重なりますし、前述の「NIEの取組」も同様です。

本校では、このように学校外のサポートをいただきながら、教育活動を充実して参ります。今後も保護者、地域、関係機関の皆様と共に本校も歩んで参ります。白蘭小学校へのご支援・ご協力、2学期もどうぞよろしくお願いいたします。



【図書サポーターの皆様による英語の絵本コーナー】